

ZOOM
UP

注目のエイジングケア 「内外併用型」商材



化粧品素材として再注目 されるアスタキサンチン

「エイジングケア訴求の商品は今後も確実に伸長する市場」と見る声は多い。その中で最近注目されているのが、同じ素材でサプリメント、化粧品の両方で訴求できる商材だ。特に「内外美容」の認知度アップから、「消費者に理解されやすい」とある総合受託企業はいう。「例えばCoQ10サプリの愛用者はCoQ10の良さを知っている。その場合、CoQ10配合の化粧品も売やすい。最近では“クロスセールスしやすい素材”とし消費者アプローチの手法として取り入れられ始めている」。実際、大手化粧品メーカーを中心にコラーゲンやCoQ10配合のサプリメント、化粧品が相次いで上市されている。

こうした「内外併用型」とも呼べる素材の中で、最近、注目されているのがアスタキサンチンだ。周知の通りアスタキサンチンは高い抗酸化作用が期待され、豊富なエビデンスデータを背景に各種生活習慣病対策から美容、老化防止、アイケア、スポーツ——など、幅広い訴求用途で導入されている。そして7月、富士フィルムが、エイジングケアを目的とした化粧品シリーズのTVCMを全国規模で放映し販路の拡大を図り始めたことで化粧品素材としてのアスタキサンチンが急浮

上しはじめた。富士フィルムではアスタキサンチン配合サプリメントも展開しており、09年3月期のヘルスケア分野の売上高を、前期の4倍にあたる40億円で設定している。

こうした影響は原料動向にも表れはじめている。原料サプライヤーの武田紙器では「最近特に化粧品用途としての採用が多い」という。このほか、富士化学工業は「シワ、弾力性、水分量の効果」を、ヤマハ発動機は「メラニン生成抑制効果」のエビデンスなど持ち、大手のTVCMの影響と相まって美肌素材としてのアスタキサンチンに対する消費者認知の高まりが期待されている。武田紙器では「化粧品導入の実績を生かし、内外美容素材として商品開発段階から提案を進めていく」。

エイジングケア期待の ホープ、レスベラトロール

米国を中心に研究が進む注目素材がレスベラトロールだ。レスベラトロールは、ブドウの果皮などに含まれるポリフェノールの一種。フレンチパラドックスと心臓疾患との関連性に端を発し研究が進められてきた。フレンチパラドックスとは、フランス人の食生活はコレステロール値が高いにもかかわらず、レスベラトロールなどを含む赤ワ

健

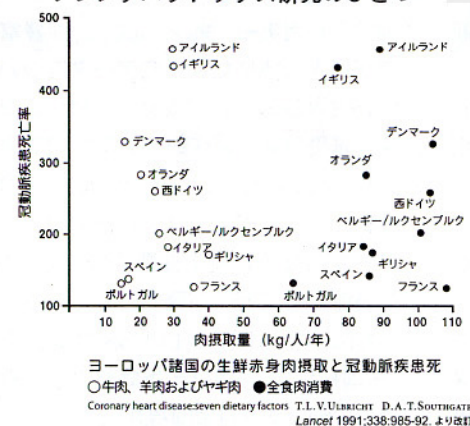
食市場の中で着実に拡大する美肌市場。特に「内外美容」という概念が消費者に浸透し始めたことから、同じ素材がサプリメントと化粧品の両方に導入されるケースも増えてきている。その代表格は美肌市場を牽引するコラーゲン、そしてCoQ10など抗酸化作用が期待されエイジングケア（抗加齢）素材だ。今回は、そうしたサプリメントと化粧品両用素材として研究・導入が進められ始めた「アスタキサンチン」、「レスベラトロール」などの原料素材にスポットを当てた。

同一素材でサプリ・化粧品、両面訴求作戦

インの摂取により他の先進国に比べ心臓疾患など循環器系疾患による死亡率が低いという矛盾にも見える現象をいう。一昨年、世界的科学雑誌『ネイチャー』に、ハーバード大学の研究チームによりマウス実験でレスベラトロールの摂取により延命効果の期待が持てる、との記事が掲載されたことを契機に世界中が注目した。そのメカニズムは長寿遺伝子にある。抗加齢科学では現在、人体の染色体末端部位である「テロメア」と寿命の関係が注目されている。人体の新陳代謝に伴う細胞分裂ごとにテロメアは短くなり、テロメアが無くなると細胞の寿命が尽きる。だがハーバード大学研究チームが発見したSir2と呼ばれる酵素が、テロメアDNAが短縮するのを防ぎ、寿命をのばすという。Sir2は長寿遺伝子とも呼ばれカロリー摂取制限により活性化し、生物細胞のライフスパンが延長するとされる。レスベラトロールの摂取はSir2に作用し活性化させ、同様の効

果が得られるというのが現在米国で進められる研究のベースだ。こうしたことから国内でも原料サプライヤーが増え、大手化粧品メーカーなどがレスベラトロール配合のサプリメントや化粧品を市場投入。しかし、まだ認知度が低くその点をいかにクリアするかが今後の課題のひとつだ。先月、レスベラトロール高配合のドクターズサプリを投入したバイオリンク販売では抗加齢ドクターとタッグを組んでドクター間の交流を活用しサプリ外来などへ販路を広げる。「フレンチパラドックス、テロメア、Sir2といった数個のキーワードさえ理解していれば、レスベラトロールの説明が出来るようB to Bでの啓蒙活動を続け、サプリメント外来で人気になる商品を目指す」という。

フレンチパラドックス研究のひとつ



バイオリンク販売

(株)バイオリンク販売(大阪市中央区)は、「本格的なドクターズサプリメント」を自負する『Dr.Taira'sレスベラトロール』を先月22日に上市した。「日本を代表するアンチエイジングドクター・平良茂氏がプロデュースするドクターズサプリメント第1弾。それにふさわしいアンチエイジング素材としてレスベラトロールが選ばれた」という。



同社では商品開発段階で末端市場をリサーチ。結果「①レスベラトロールの含有量が低く、②その割には高価格」と分析。本当のレスベラトロールの威力を実感できる商品を開発するべく平良茂氏が統括プロデューサーとなったもの。平良氏は日本抗加齢医学会専門医、日本臨床抗老化医学会指導医でもありアンチエイジングをはじめ独自の統合医療を展開しており、自由診療に関してはドクターの指導に当たるドクターズドクター（指導医）として活躍しており、サプリメント外来の実績とノウハウも持つ。完成した商品は「レスベラトロールの含有量が1日目摂取量2カプセルで日本最高含有水準となる25mg（ブドウ抽出物としては500mg）、価格も60カプセル入りで、9,000円を切った税込み8,925円という破格」という。コンセプトは「すべて植物由来」とし、ハードカプセル、賦形剤にいたるまで徹底して植物由来にこだわっている。

レスベラトロールはもちろん水とアルコールでの抽出によるブドウ由来のものを使用し、抽出溶媒にアセトンも使用していない。販売者は、サプリメントOEM実績があるバイオリンク販売、総代理店は平良氏が代表である(株)ブロードヘルスプロモーションとなる。平良氏は「サプリメント外来が普及し始めたが、本当に効果が期待できるサプリメントを選択するのは個人の医師には大変な作業。ドクター間の交流を深め、自ら情報を発信し、広げていきたい」とドクター同士のB to Bルートで展開していく。